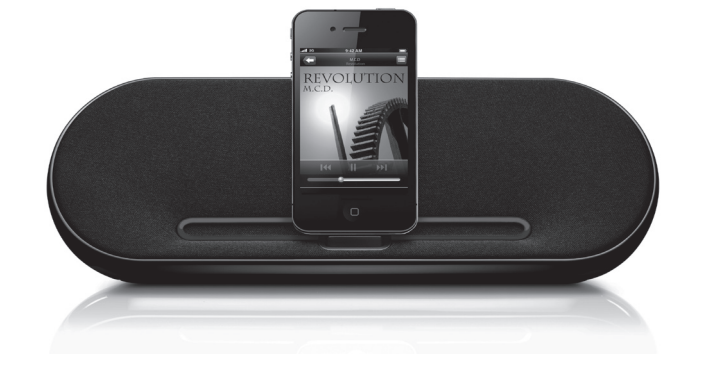


PHILIPS



フィリップス ドッキングスピーカー

取扱説明書

品番 **DS7510**

保証書付 保証書は、下記についておりますので販売店で記入を受けてください。

フィリップス ドッキングスピーカー 保証書 持込修理

CERTIFICATE OF PURCHASE

この保証書は、「無料修理規定」記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から下記期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。お客様にご記入いただいた個人情報（保証書の控え）は、株式会社フィリップスエレクトロニクスジャパンのホームページ <http://www.philips.co.jp/> に掲載されている「お客様の個人情報の取り扱いについての当社の方針」に基づき適切に管理いたします。

品名	ドッキングスピーカー
品番	DS7510
保証期間	お買い上げ日より1年
対象部分	本体
お買い上げ日	年 月 日
お客様	ご住所 〒 ご芳名 電話番号
★販売店	販売店名・住所・電話番号

★ 保証書は再発行しませんので、大切に保管してください。
★ ご販売店様へ この保証書はお客様へのアフターサービスの実施と責任を明確にするものです。贈答品、記念品の場合も含めて必ず記入捺印してお客様にお渡しください。

お問い合わせ

フィリップスサポートセンター support.japan@philips.com 0120-336-634

●東日本修理センター 〒344-0127 埼玉県春日部市水角1190
●西日本修理センター 〒559-0033 大阪市住之江区南港中1丁目3番98号

対応時間：平日10：00～18：00（土・日・祝日・夏期休暇・年末年始を除く）

日本販売代理店 小泉成器株式会社 〒541-0051 大阪市中央区備後町3-3-7 TEL：06-6262-3561

この印刷物は再生紙を使用しております。 100% recycled paper 8670.000.7737.6 118★

<http://www.philips.co.jp/>

フィリップス コンシューマー ライフスタイル事業部

日本販売代理店 小泉成器株式会社 〒541-0051 大阪市中央区備後町3-3-7

便利メモ

お買い上げ日	年 月 日	お買い上げ店名	TEL. ()
--------	-------	---------	----------

ご使用の時、このような症状はありますか？

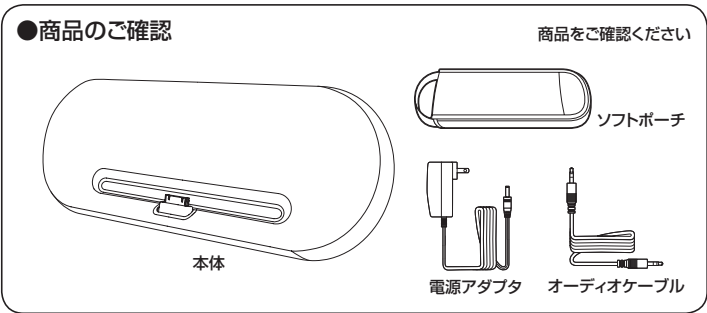
- 本体にさわると時々電気を感ずる。
 - こげくさい臭いがする。
 - 電源コード部を動かすと通電したり、しなかったりする。
 - その他の異常、故障がある。
- このような症状の時は、故障や事故防止のため、スイッチを切り、電源アダプタをコンセントから外して、必ず販売店にご相談ください。
- 長年に使用の製品の点検を！ 愛情点検

仕 様			
品 番	DS7510		
電 源 方 式	2電源方式（専用電源アダプタ／単3形乾電池×4本）	サ イ ズ	310(W)×110(H)×40(D) mm
消 費 電 力	18W（待機時消費電力<1W）	定 格 出 力	10W
定 格 電 圧	AC100-240V（50/60Hz）（専用電源アダプタ使用時）	S N R	65dB
本 体 質 量	760g（乾電池を除く）	AUX IN	0.8V 10kΩ

- フィリップス製品の修理受付はお買い上げの販売店にお申し出ください。
- 修理サービス等についておわかりにならないことは、保証書内のお問い合わせ先までご連絡ください。

フィリップス ドッキングスピーカーをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。長い間ご愛用いただくために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

また、お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。



CONTENTS	
【はじめに】	⑧ iPod/iPhoneを使って音楽を聴く
① 必ずお守りください	⑨ 外部機器を使って音楽を聴く
② 接続できるiPod/iPhone	⑩ 故障かな?と思ったら
③ 各部の名称	【保 証】
【ご使用方法】	⑪ 保証とアフターサービス
④ 電源の入れ方	⑫ 無料修理規定
⑤ 音量の調節	【英文解説】
⑥ iPod/iPhoneの接続／取り外し	Guidance in English
⑦ iPod/iPhoneの充電の仕方	

① 必ずお守りください

- 安全上のご注意
- ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。
 - 誤った取扱いをしたときに想定される内容を「警告」と「注意」とに区別しています。

○絵表示について

記号は、「危険、警告、注意」を示します。図の中や近くに具体的な注意内容を示します。

- 警告 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
- 注意 人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容。

○絵表示の例

- 記号は、してはいけない「禁止」を示します。図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)を示します。
- 記号は、必ずしていただく「強制」を示します。図の中や近くに具体的な強制内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜くこと)を示します。

iPod/iPhone/その他外部機器との接続時のご注意

誤った取扱いをすると、iPod/iPhone/その他外部機器の内部に保存されているデータが破損したり消失する可能性があります。必ず事前にバックアップをしてください。

本製品を使用することによるデータの破損または消失について、いかなる場合においても当社では責任を負いかねます。データの復元、再インストール、損失補償などはいたしません。また、他社の機器に対する保証や修理も一切行っておりません。あらかじめご了承ください。

- 警告
- 煙や臭い、異音が出たり、落下や破損したときはコンセントから電源アダプタを抜く。そのまま使用すると、事故の原因になります。必ず使用を中止し、お買い上げの販売店または小泉成器修理センターにご相談ください。
 - 本製品の内部に金属物や燃えやすいものを入れない。事故や故障の原因となります。
 - 分解・修理・改造をしない。事故や故障の原因となります。修理はお買い上げの販売店または小泉成器修理センターに修理をご依頼ください。
 - 水の近くで使用しない、水にぬらさない。本製品に水が入ったり、ぬらさないようにご注意ください。事故や故障の原因となります。
 - 雷が鳴ったら本体や電源プラグ部に触らない。感電の原因となります。
 - ぬれた手で電源プラグ部の抜き差しをしない。感電の原因となります。
 - 電源アダプタの破損に注意する。電源アダプタを傷付けたり、電源コードを無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重い物を載せたり、挟み込んだり、加工したりしない。電源コードが破損し、火災や感電の原因となります。
 - 電源プラグ部は確実に差し込む。差し込みが不完全な場合、感電・発火の原因となります。
 - 電源アダプタが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。感電・ショート・発火の原因となります。
 - 電源プラグ部のほこりや汚れを取る。ほこりや汚れがたまること、火災の原因となります。電源プラグ部を抜き、やわらかい乾いた布でふいてください。
 - 長期間使用しないときは、コンセントから電源プラグ部を抜く。長期間通電した状態で保管したり放置すると、絶縁劣化や漏電などにより火災の原因となります。
 - 乾電池が消耗した場合、すぐに交換する。放置すると電池の液もれ・発熱・破裂の原因となります。また、長期間使用しない場合は乾電池を取り出してください。
 - 自動車など乗り物の運転中は使用しない。運転の妨げになり事故の原因となります。

- 注意
- 置く場所に注意する。油煙や漏気が当たる場所に置かない。温度が高くなる場所や、熱を発生する機器のそばに置かない。直射日光の当たる高温の自動車内に置かない。湿度やほこりの多い場所に置かない。事故や故障の原因となります。
 - 本体の上に物を載せない。重量で外装が変形したり破損するなど、故障の原因となる場合があります。また、載せた物が落下したり倒れたりし、事故や故障の原因となる場合があります。
 - お手入れは、やわらかい乾いた布でふく。水や液体洗剤、シンナー、ベンジンなどを使わないでください。
 - 不安定な場所の上に置かない。ぐらつく台や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてケガの原因となることがあります。

大音量で使用しない

「適切な音量」に設定する。

「音」は感覚的なもので、あてになりません。時間とともに、聴覚の「快適なレベル」は大音量に順応してしまいます。長時間聴いていると「普通」だと思っている音が、聴覚にとっては大音量で害のあるものになっている可能性があります。これを防ぐため、下記のように聴覚が大音量に順応する前に音量を安全なレベルに設定してください。

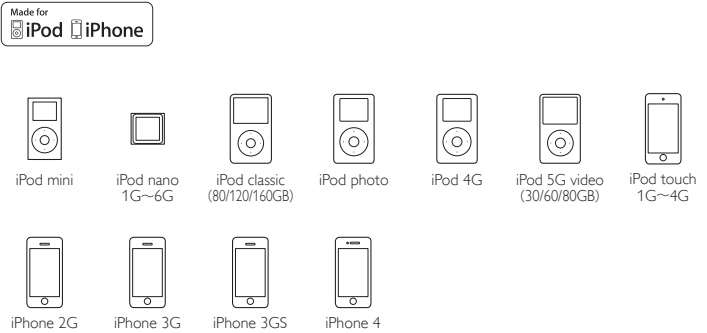
「適切な音量」の設定方法

- 1 音量を最小に設定してください。（⑤「音量の調節」の項をお読みください。）
- 2 音がゆがみなくはっきりと快適に聞こえるまで「ゆっくりと」音量を上げてください。
- 3 耳が疲れない程度の適度な音量と使用時間で聴いてください。

- 注意
- 一般的に「安全な」音量であっても、長時間・長期間にわたって音を聴き続けた場合、聴力障害を引き起こすことがあります。
 - 本製品は適度に使用し、長時間連続で使用せず、必ず休憩を取るようになってください。
 - 聴覚が順応するまでに、音量を上げないよう気をつけてください。
 - 周囲の音が聞こえなくなるほど音量を上げないでください。

② 接続できるiPod/iPhone

30ピンDockコネクタを持つ以下のiPod/iPhoneに対応しています。（2011年2月現在）

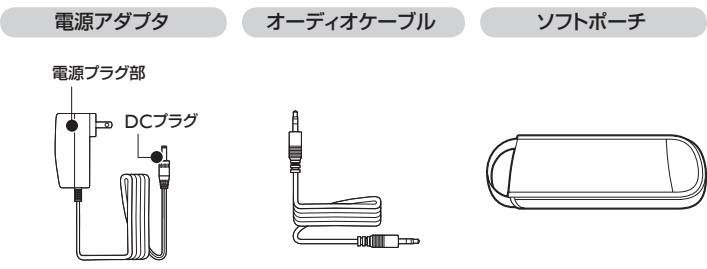
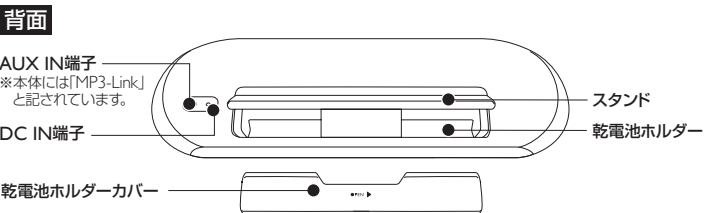
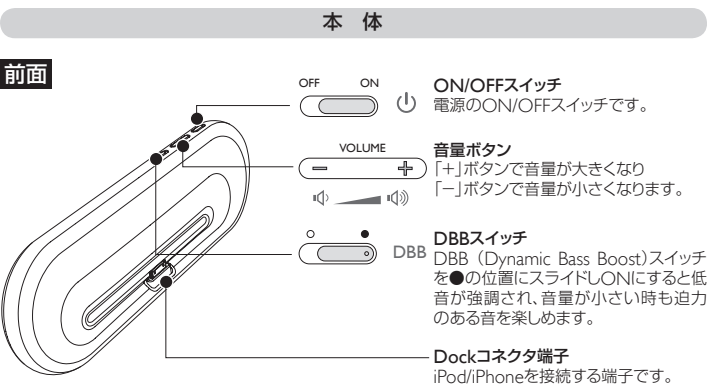


- 「Made for iPod/iPhone」とは、iPod、iPhone専用に接続するよう設計され、アップルが定める性能基準を満たしているとデベロッパによって認定された電子アクセサリであることを示します。
- Apple Inc.は、本製品の機能および安全および規格への適合について一切の責任を負いません。
- iPod mini、iPod nano、iPod classic、iPod photo、iPod、iPod touchは、Apple Inc.の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- 日本におけるiPhoneの商標はアイホン株式会社のライセンスに基づきApple Inc.が使用しています。

注意

- 対応以外のiPod/iPhoneを本製品に接続しないでください。本製品で対応していないiPod/iPhoneの動作は保証していません。
- 対応しているiPod/iPhoneでも、ソフトウェアのバージョンが古い場合は本製品で操作できないことがあります。その場合はソフトウェアのバージョンアップを行ってください。
- iPod/iPhone本体の操作方法やソフトウェアのバージョンアップ方法は各製品に付属している説明書などをお読みください。
- 機種やソフトウェアのバージョンによって異なる動作や表示などを行う場合がありますが、基本的な音楽再生の利用には支障ありません。

③ 各部の名称

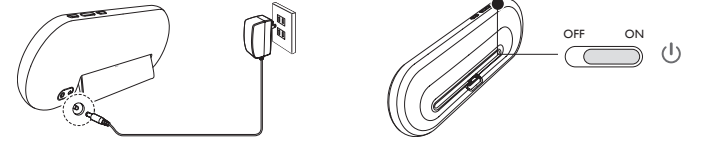


④ 電源の入れ方

電源アダプタで使うには

海外(100～240V)でのご使用も可能です。ただし、コンセントの形状や電圧など現地で充分お確かめのうえご使用ください。

- 1 電源アダプタのDCプラグを本体のDC IN端子について、ご家庭のコンセントに電源プラグ部を差し込みます。
- 2 ON/OFFスイッチを「ON」の方向にスライドすると電源が入り「OFF」の方向にスライドすると電源が切れます。



注意

- 当社専用の電源アダプタ以外は使用しないでください。
- 長期間使用しない場合は、コンセントから電源プラグ部を抜いてください。
- コンセントから抜く時は、電源プラグ部を持って引き抜いてください。絶対に電源コードを引っ張らないでください。

- 乾電池で使うには
- 1 スタンドのPUSH部を押してスタンドを開きます。
 - 2 スタンドの内側にある電池ホルダーカバーを、矢印の方向にスライドさせ、取り外します。
 - 3 電池ホルダーに、単3形乾電池を4本入れ、電池ホルダーカバーを取り付けます。
 - 4 ON/OFFスイッチを「ON」の方向にスライドすると電源が入り「OFF」の方向にスライドすると電源が切れます。
- 単3形乾電池4本 ※乾電池を入れる時は「+」の向きを電池ホルダーに書いてあるイラストの向きと合わせてください。
- ※ONのままですると乾電池が消耗します。長時間使用しない場合はOFFにしてください。

警告

乾電池の液漏れ・発熱・破裂防止のために、次のことをお守りください。

- 乾電池を熱源、直射日光、裸火に近づけない。
- 乾電池を火の中に捨てない。
- 乾電池が消耗した場合、すぐに交換する。
- 長期間使用しない場合は乾電池を取り出す。
- 新しい乾電池と古い乾電池、異なった種類は混ぜない。
- 乾電池の「+」は正しい向きで入れる。

⑤ 音量の調節

・本体の音量ボタンは、「+」ボタンで音量が大きくなり「-」ボタンで音量が小さくなります。

・「-」ボタンを押し続けると音量が下がり続け、「+」ボタンを押し続けると音量が上がり続けます。大音量に注意してください。

⑥ iPod/iPhoneの接続／取り外し

【iPod/iPhoneを接続する】
Dockコネクタ端子に iPod/iPhoneのDockコネクタを差し込みます (❶)。

【iPod/iPhoneを取り外す】
iPod/iPhoneを上へ引き抜きます (❷)。

※無理な力を加えず角度を合わせてまっすぐに差し込んでください。角度が合っていない状態で無理に差し込むと故障の原因となります。

注意

- iPod/iPhoneの接続や取り外しはゆっくりと行ってください。
- 長時間使用しない場合は、iPod/iPhoneを本製品から取り外してください。

⑦ iPod/iPhoneの充電の仕方

1 電源を入れた状態 (④「電源の入れ方」) で iPod/iPhoneを本体に接続すると、充電を開始します。

2 充電完了後、iPod/iPhoneを長時間使用しない場合は、iPod/iPhoneを本製品から取り外してください。

⑧ iPod/iPhoneを使って音楽を聴く

iOS搭載機種と搭載していない機種では、操作方法や動作が異なります。

注意

- 機種やソフトウェアのバージョンによって異なる動作や表示などを行う場合がありますが、基本的な音楽再生の利用には支障ありません。
- iPod/iPhone本体の操作方法などは各製品に付属している説明書などをお読みください。

iOS搭載機種

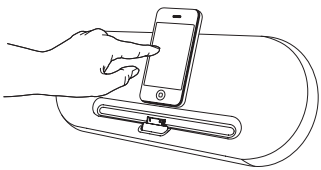
・iPod touch 1G～4G
・iPhone 2G

・iPhone 3G
・iPhone 3GS

・iPhone 4

1 iPod/iPhoneを操作してiPodアプリを起動します。

2 本体に接続した状態で、iPod/iPhoneを直接操作して音楽を聴くことができます。



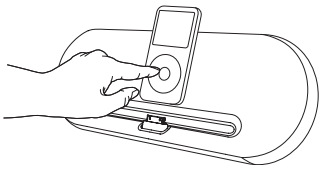
iOSを搭載していない機種

・iPod mini
・iPod nano 1G～6G

・iPod classic (80/120/160GB)
・iPod photo

・iPod 4G
・iPod 5G video (30/60/80GB)

本体に接続した状態で、iPodを直接操作して音楽を聴くことができます。



⑨ 外部機器を使って音楽を聴く

付属のオーディオケーブルを使ってiPod/iPhone以外の外部機器を接続することができます。

注意

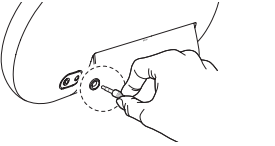
- 音量は、接続する外部機器に左右されます。出力の大きい外部機器に接続すると音量が大きく、出力の小さい外部機器に接続すると音量が小さくなります。使用する外部機器の出力に応じて、適切な音量に調節してください。
- 外部機器の出力によっては、大音量が出ることがあります。接続する前に、あらかじめ外部機器の音量は小さくしてください。

【接続できる外部機器】
・3.5mmステレオミニプラグの出力端子を持つ製品 (デジタルオーディオプレーヤー、テレビ、パソコンなど)

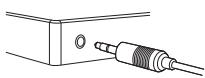
1 接続する外部機器の音量をあらかじめ小さくしておきます。

※iPod/iPhoneが接続されている場合は、あらかじめ取り外してください。

2 本製品のAUX IN端子に、付属のオーディオケーブルを差し込みます。



3 オーディオケーブルのもう一方を、接続する外部機器の出力端子に差し込みます。



4 本製品の電源を入れます。

5 接続した外部機器の演奏を開始し、外部機器と本製品の音量を調節します。

【外部機器を取り外す】
・本製品の電源をOFFにし、外部機器の演奏を停止し、電源を切ってからオーディオケーブルを取り外します。

⑩ 故障かな?と思ったら

故障かな?と思ったら、お調べください。

電源が入らない

【電源アダプタを使う場合】

▶電源アダプタはきちんと差し込まれていますか?

電源アダプタがコンセントと本体の両方にきちんと差し込まれていますか?確認してください。

▶電源アダプタが通電していますか?

電源アダプタが通電しているか確認してください。

▶電源コードが断線していませんか?

新しい電源アダプタをお買い求めください。

▶ON/OFFスイッチをONにしましたか?

本製品は上部にON/OFFスイッチがあります。

【乾電池を使う場合】

▶乾電池が切れていませんか?

新しい乾電池に取り替えてください。

▶乾電池が逆方向に入っていないませんか?

電池ホルダーに書いてあるイラストを見て、正しい方向に入れてください。

▶乾電池がきちんとセットされていますか?

乾電池を電池ホルダーにきちんとセットしてください。

本体からの反応がない

▶本体の電源を入れなおしてください。

乾電池をすべて取り外し、電源プラグをコンセントから抜き、再度差し込んで本体の電源を入れなおしてください。

音が聞こえない

▶電源が入っていますか?

電源アダプタがきちんと差し込まれているか、コンセントが通電しているか、または使用可能な乾電池が正しくセットされているかを確認してください。

▶ON/OFFスイッチをONにしましたか?

本製品は上部にON/OFFスイッチがあります。

▶音量が最小になっていませんか?

本体の音量ボタンで音量を調節してください。

【iPod/iPhoneを使って聴く場合】

▶iPod/iPhoneが正しく接続されていますか?

iPod/iPhoneが本体のDockコネクタ端子にきちんと差し込まれていますか?確認してください。

▶iPod/iPhoneに正しいデータが入っていますか?

iPod/iPhoneで再生可能な正しいデータが入っているか確認してください。正しいデータ形式やデータの入れ方は、各製品に付属している説明書などをお読みください。

【外部機器を使って聴く場合】

▶iPod/iPhoneを取り外してください。

外部機器を使って音楽を聴くときは、必ずiPod/iPhoneを取り外してください。

▶オーディオケーブルが正しく接続されていますか?

オーディオケーブルが外部機器と本製品の両方にきちんと差し込まれていますか?確認してください。

▶外部機器から音声が出力されていますか?

外部機器から音声が出力されていないと、本製品から音が出ません。外部機器の音声出力の方法は、各製品に付属している説明書などをお読みください。

▶外部機器の音量が最小になっていませんか?

外部機器の音量を調節してください。

⑪ 保証とアフターサービス

保証書と修理サービスについて (必ずお読みください)

〈保証書・表面に付属〉

●保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みのこと大切に保管してください。

【補修用性能部品の最低保有期間】

●補修用性能部品の最低保有期間は製造打切り後6年です。

●性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

【ご不明な点や修理に関するご相談は】

●修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または、フィリップスサポートセンターにお問い合わせください。

【修理を依頼されるときは】

●修理をご依頼される前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、再度点検ください。尚、異常のあるときはご使用を中止し、お買い上げの販売店へご相談ください。

【保証期間中は】

●製品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。保証書の記載内容により無料修理いたします。

【保証期間が過ぎているときは】

●修理によって商品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

【海外での本製品の保証及びアフターサービスについて】

●本製品の保証は海外においても有効です。

●日本国以外のフィリップスサービス部門においても保証期間内及び保証期間の経過後のアフターサービスを受けることができますが、この場合多少日数を要することもあります。

●海外にてアフターサービスを受けられる場合は、現地のフィリップスサービス部門にお問い合わせください。尚、お困りの点がございましたら下記までご連絡ください。

Philips Consumer Lifestyle Service Department P.O.Box 20100 9200 CA DRACHTEN
The Netherlands Fax: +31 51 259 2785

【お客様の個人情報のお取り扱いについて】

●お受けましたお客様の個人情報は、株式会社フィリップスエレクトロニクスジャパンのホームページ <http://www.philips.co.jp/> に掲載されている「お客様の個人情報の取り扱いについての当社の方針」に基づき適切に管理いたします。

⑫ 無料修理規定

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理します。

2. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、商品と保証書をご持参、ご提示のうえ、お買い上げの販売店にご依頼ください。なお、商品を直接メーカーへ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。

3. ご贈答、ご転居でお買い上げの販売店に修理を依頼できない場合は、フィリップスサポートセンターにお問い合わせください。

4. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。

- ① 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
- ② お買い上げ後の輸送、移動、落下等による故障及び損傷。
- ③ 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。
- ④ 一般家庭以外 (例えば、業務用の長時間使用) に使用された場合の故障及び損傷。
- ⑤ 保証書の提示がない場合。
- ⑥ 保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、或は字句を書き換えられた場合。

※保証書は、本書に明示した条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って保証書を発行している者 (保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはフィリップスサポートセンターにお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理・補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書の保証とアフターサービスの項目をご覧ください。

※お客様にご記入いただいた個人情報 (保証書の控え) は保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございます。ご了承ください。また個人情報は、株式会社フィリップスエレクトロニクスジャパンのホームページ <http://www.philips.co.jp/> に掲載されている「お客様の個人情報の取り扱いについての当社の方針」に基づき適切に管理いたします。

EN Congratulations on your purchase and welcome to Philips! To fully benefit from the support that Philips offers, register your product at www.philips.com/welcome.

Safety



This 'bolt of lightning' indicates uninsulated material within your unit may cause an electrical shock. For the safety of everyone in your household, please do not remove product covering.

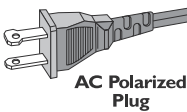
The 'exclamation point' calls attention to features for which you should read the enclosed literature closely to prevent operating and maintenance problems.

WARNING: To reduce the risk of fire or electric shock, this apparatus should not be exposed to rain or moisture and objects filled with liquids, such as vases, should not be placed on this apparatus.

CAUTION: To prevent electric shock, match wide blade of plug to wide slot, fully insert.

Important Safety Instructions

- ① Read these instructions.
- ② Keep these instructions.
- ③ Heed all warnings.
- ④ Follow all instructions.
- ⑤ Do not use this apparatus near water.
- ⑥ Clean only with dry cloth.
- ⑦ Do not block any ventilation openings. Install in accordance with the manufacturer's instructions.
- ⑧ Do not install near any heat sources such as radiators, heat registers, stoves, or other apparatus (including amplifiers) that produce heat.
- ⑨ Do not defeat the safety purpose of the polarized or grounding-type plug. A polarized plug has two blades with one wider than the other. A grounding type plug has two blades and a third grounding prong. The wide blade or the third prong are provided for your safety. If the provided plug does not fit into your outlet, consult an electrician for replacement of the obsolete outlet.



⑩ Protect the power cord from being walked on or pinched, particularly at plugs, convenience receptacles, and the point where they exit from the apparatus.

⑪ Only use attachments/accessories specified by the manufacturer.

⑫ Use only with the cart, stand, tripod, bracket, or table specified by the manufacturer or sold with the apparatus. When a cart is used, use caution when moving the cart/apparatus combination to avoid injury from tip-over.



⑬ Unplug this apparatus during lightning storms or when unused for long periods of time.

⑭ Refer all servicing to qualified service personnel. Servicing is required when the apparatus has been damaged in any way, such as power-supply cord or plug is damaged, liquid has been spilled or objects have fallen into the apparatus, the apparatus has been exposed to rain or moisture, does not operate normally, or has been dropped.

⑮ Battery usage **CAUTION – To prevent battery leakage which may result in bodily injury, property damage, or damage to the unit:**

- Install all batteries correctly, + and - as marked on the unit.
- Do not mix batteries (old and new or carbon and alkaline, etc.).
- Remove batteries when the unit is not used for a long time.

⑯ Batteries (battery pack or batteries installed) shall not be exposed to excessive heat such as sunshine, fire or the like.

⑰ Apparatus shall not be exposed to dripping or splashing.

⑱ Do not place any sources of danger on the apparatus (e.g. liquid filled objects, lighted candles).

⑲ This product may contain lead and mercury. Disposal of these materials may be regulated due to environmental considerations. For disposal or recycling information, please contact your local authorities or the Electronic Industries Alliance: www.eiae.org.

⑳ Where the MAINS plug or an appliance coupler is used as the disconnect device, the disconnect device shall remain readily operable.

Warning

- Never remove the casing of this apparatus.
- Never lubricate any part of this apparatus.
- Never place this apparatus on other electrical equipment.
- Keep this apparatus away from direct sunlight, naked flames or heat.
- Ensure that you always have easy access to the power cord, plug or adaptor to disconnect the apparatus from the power.

Notice

Any changes or modifications made to this device that are not expressly approved by Philips Consumer Lifestyle may void the user's authority to operate the equipment.

Notice for the USA

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a **Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules**. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instruction manual, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

The set complies with the FCC-Rules, Part 15 and with 21 CFR 1040.10. Operation is subject to the following two conditions:

1. This device may not cause harmful interference, and
2. This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

This digital apparatus does not exceed the Class B limits for radio noise emissions from digital apparatus as set out in the Radio Interference Regulations of the Canadian Department of Communications. This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

Disposal of your old product and batteries

Never dispose of your product with other household waste. Please inform yourself about the local rules on the separate collection of electrical and electronic products and batteries. The correct disposal of these products helps prevent potentially negative consequences on the environment and human health.

Your product contains batteries, which cannot be disposed of with normal household waste.

Please inform yourself about the local rules on separate collection of batteries. The correct disposal of batteries helps prevent potentially negative consequences on the environment and human health.

Please visit www.recycle.philips.com for additional information on a recycling center in your area.

Environmental information

All unnecessary packaging has been omitted. We have tried to make the packaging easy to separate into three materials: cardboard (box), polystyrene foam (buffer) and polyethylene (bags, protective foam sheet.)

Your system consists of materials which can be recycled and reused if disassembled by a specialized company. Please observe the local regulations regarding the disposal of packaging materials, exhausted batteries and old equipment.



“Made for iPod®”, “Made for iPhone®”, and “Made for iPad®” mean that an electronic accessory has been designed to connect specifically to iPod, iPhone, or iPad, respectively, and has been certified by the developer to meet Apple performance standards. Apple is not responsible for the operation of this device or its compliance with safety and regulatory standards. Please note that the use of this accessory with iPod, iPhone, or iPad may affect wireless performance. iPod and iPhone are trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries. iPad is a trademark of Apple Inc.

iPhone, iPod, iPod touch®, iPod classic®, iPod nano®, and iPod shuffle® are trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries. iPad is a trademark of Apple Inc.

Note

- The type plate is located on the bottom of the apparatus.